

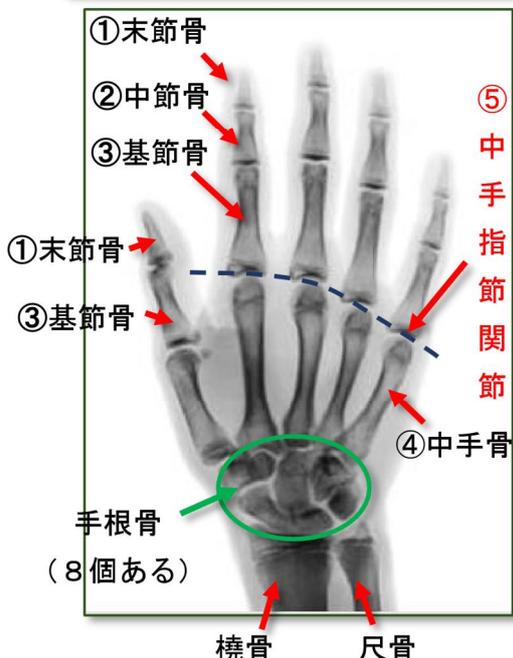
手相（皮線；皮膚紋理）は手の関節、筋肉、皮膚の厚さの違い、手の使い方に個人差がある事などによって生じる。

今回は代表的な手相がどのような解剖学的理由で生じるかを解説するので、筋肉や関節の勉強をしてもらいたい。

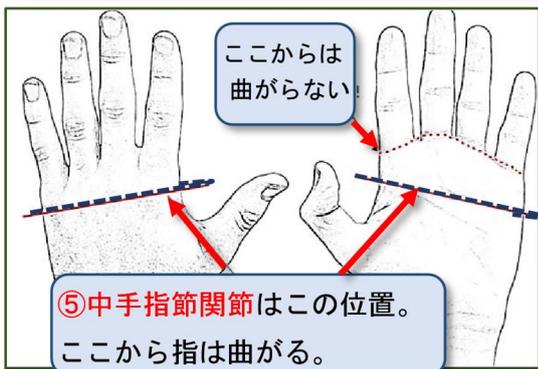
右図①生命線は母指球皮線と呼ばれ、主に母指球筋（母指屈筋や母指内転筋など）により形成される。②頭脳線は医学用語では近位手掌線③感情線は遠位手掌線と呼ばれ、後述するが主に中手指節関節（MP関節）の屈曲により形成される。

手相占いで良く使用される言葉。頭脳線は知能線とも呼ばれる。

手の解剖を理解するには骨、関節を理解する必要があるので以下に示す。



指には①末節骨②中節骨③基節骨がある。親指（母指；第1指）は①末節骨と③基節骨の2つのみである。③基節骨と④中手骨の間が⑤中手指節関節である。この中手指節関節を屈曲させると頭脳線や感情線のシワが出来ることが分かるはず。

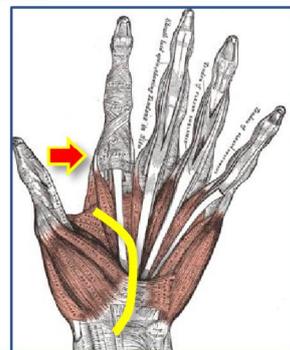
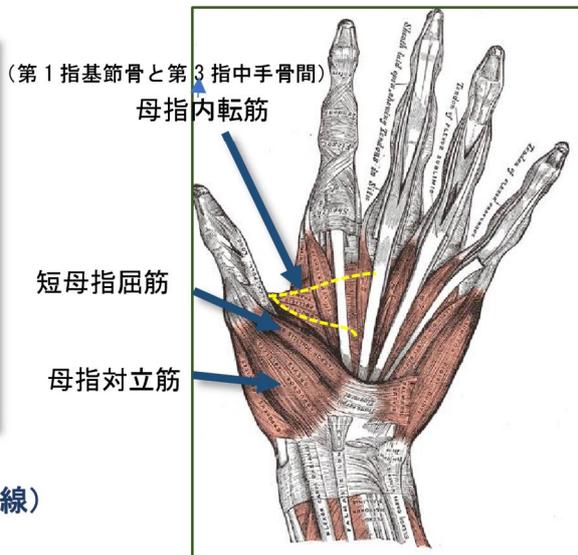
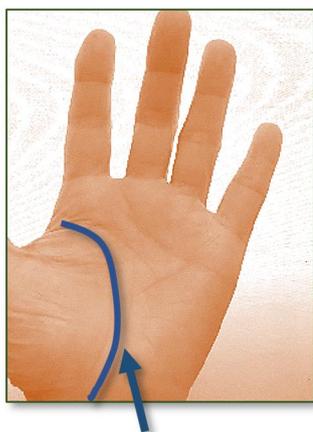


頭脳線と感情線が一つになる事がある。まずかけ線と呼ばれる事があるが医学用語では手掌単一屈曲線と呼ばれる。



まずかけ線（升掛け線）は升から溢れた米を取って平らにした棒に由来する。

生命線（母指球皮線）は短母指屈筋や母指内転筋の運動などで形成される。



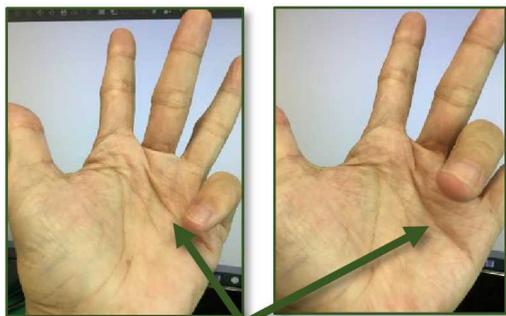
親指を内側に寄せると生命線がはっきりする。

生命線が長いと長生き？ 親指を酷使（握る、屈曲）する人ほど生命線が太く長くなるはず。

親指を酷使する人は事務系より体を良く動かす仕事の人が多い可能性がある

手を良く動かせば脳の働きも良くなる→ということで長生きするかもしれないが、..

頭脳線（遠位手掌線）や感情線（近位手掌線）は中手指節関節の屈曲で出来る。



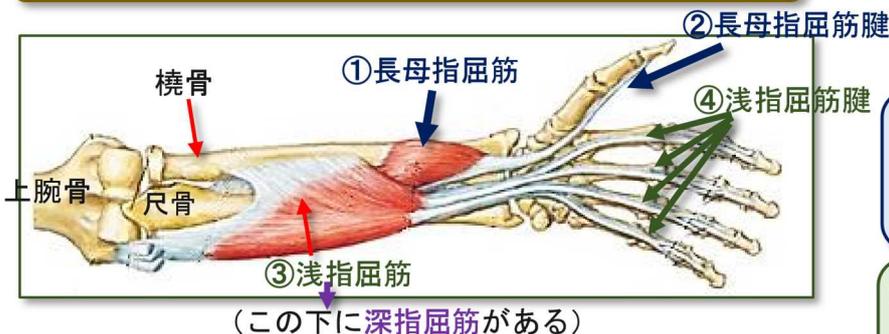
第4,5指屈曲は感情線に関与



第2指屈曲は頭脳線に関与

左写真4枚は私の手皆さんも試してみてください。

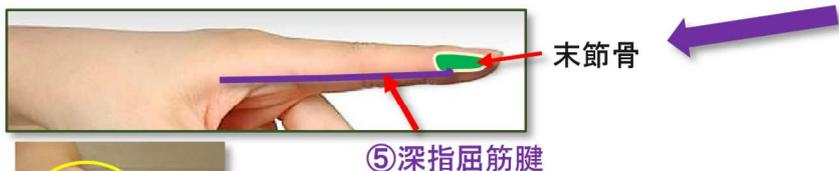
指はどのようにして屈曲されるのか、勉強してみよう！



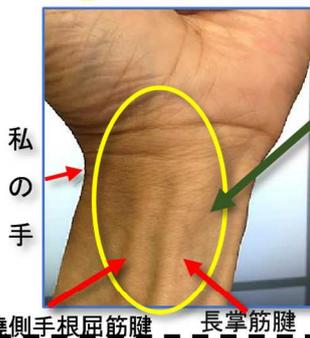
左図は手掌の深層であるが、橈骨から①長母指屈筋→②長母指屈筋腱と続き親指（母指）の屈曲に関与する。

第2指（示指）～第5指（小指）までは③浅指屈筋→④浅指屈筋腱と続く。浅指屈筋腱は第2～5指の中節骨に付着する。

浅指屈筋の下に深指屈筋があり深指屈筋腱と続く。⑤深指屈筋腱は浅指屈筋腱の下にあり、第2～5指の末節骨に付着する。



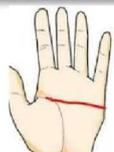
したがって、深部屈筋腱断裂があると左図のように基節骨や中節骨の部分を押さえて指先だけ（末節骨）を屈曲することが出来ない。試してみてください



手首に見える2本の縦線が橈側手根屈筋腱や長掌筋腱。これらは手首の関節屈曲に作用するので、手首を曲げる（手関節の掌屈）時に触れてみると動きが良く分かる。その下の近辺に浅指屈筋腱があり、浅指屈筋腱の下に深指屈筋腱がある。指を屈曲させてこれらの腱に触れるとその動きが分かる。腱に続く浅指屈筋や深指屈筋も触れると、指を屈曲時の筋肉の動きが分かるはず。

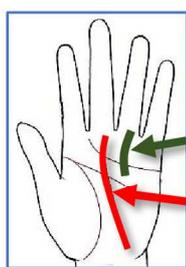


頭脳線と感情線が一つの線になることがありますかけ線（猿線）と呼ばれることがあるが医学的には手掌単一曲線と呼ばれる。正常でも数%の割合で見られるが、ダウン症においては約50%の頻度で見られるとする報告がある。ダウン症は21トリソミー（21番目の染色体が3つある）だが、その他の17トリソミーなどの遺伝子異常でも同様の報告が見られる。



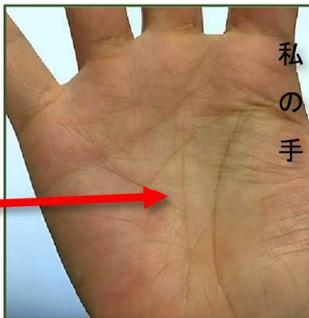
正常人に見られる手掌単一曲線の原因は中手指節関節の位置、手掌の大きさなど色々な要因が関与すると考えられる。手掌の縦径が短い方がシワは単一になりやすい。尚、この手相が正常人において特段の意味を持つとは考えられない。

その他、縦皺の手相などはどのように出来るか解説する。



②太陽線

①運命線



私の手



母指と薬指を近づければ運命線の皺が出来る！

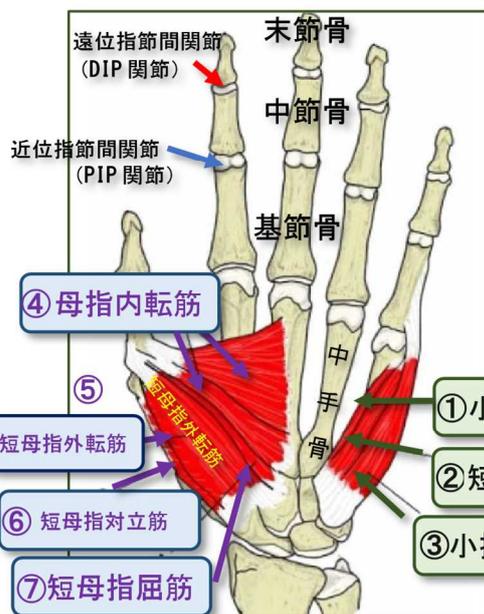
この動きを良くする人が運命線は太く長くなるはず



運命線や太陽線と呼ばれる縦皺がある。運命線は医学用語では**正中皮線**と呼ばれる

運命線（正中皮線）は上図のように母指と薬指を寄せれば出来る。

上記のように手をすぼめる運動にはどのような**筋肉**が作用しているのか、また勉強してみよう！



小指は図に示すような3つの筋肉に加えて手の表面にある**短掌筋**によって動く。短掌筋を加えた4つの筋肉を総称して**小指球筋**と呼ぶ。

小指を内側に寄せるのは主に短小指屈筋や小指対立筋の働きによる。

(小指の動きは尺骨神経支配を受ける)

母指は左図④**母指内転筋**～⑦**短母指屈筋**まで小指と同様に4つの筋肉によって動く。4つの筋肉を総称して**母指球筋**と呼ぶ。母指を内側に寄せるのは母指内転筋や短母指屈筋などによる。

(母指の動きは橈骨神経、正中神経支配を受ける)

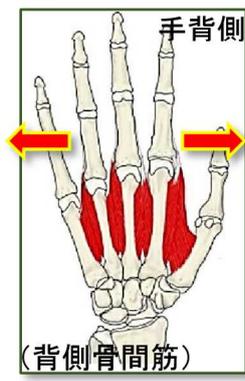
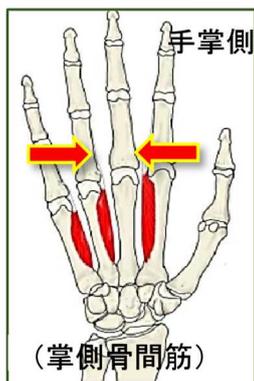
下写真のような指の開閉にはどの**筋肉**が作用しているだろうか？



私の手

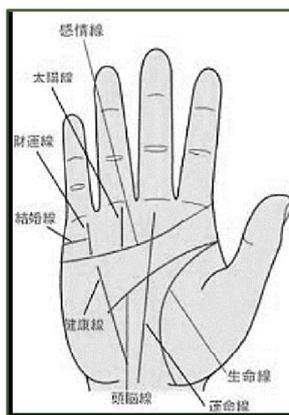
指の開閉には中手骨から起始し基節骨に停止する**骨間筋**が関与する。

(骨間筋は遺伝学的には**魚類のヒレ**を開閉する筋と同じ系統である)



掌側骨間筋は指を閉じる、背側骨間筋は指を開く

(特に指を開く時に手背骨間筋を触れれば動くのがわかる) 試してみてください！

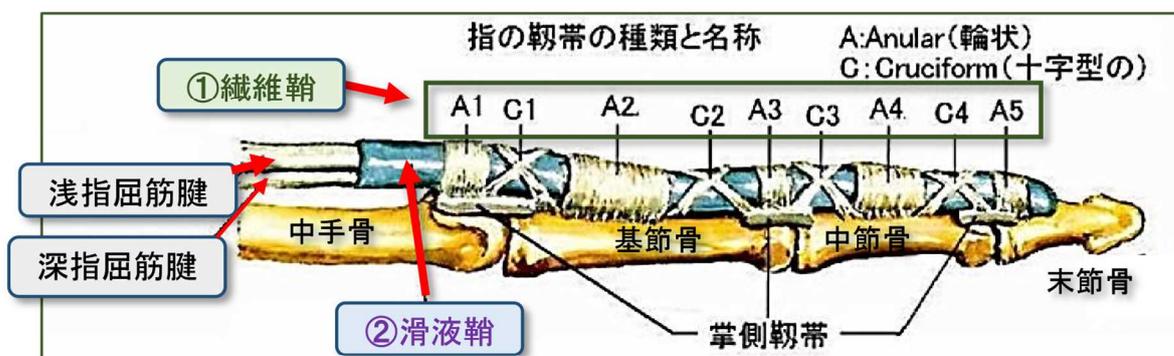
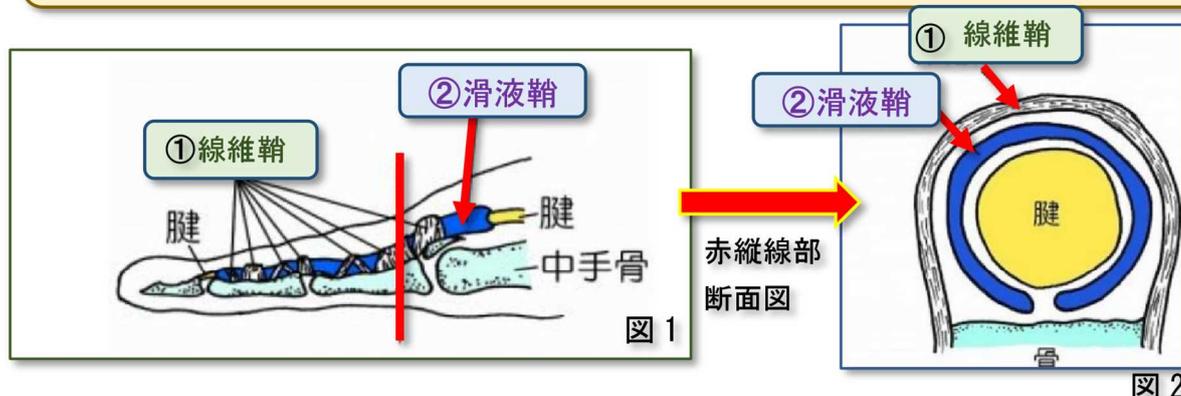


手相占いには左図のような線以外にも多数あるが、今回の解説で**手相が関節、筋肉、皮膚の厚さ、加齢による皮膚の変化、手の運動の違い**などで生じる事が理解できるはずだ。

解剖学の基礎が無かった時代の手相占いが現代に通用するとは考えにくい。いずれ手の外科の先生が「手相は解剖学で解明された」などとする著書を出版されると思うが、..

No3 返は当院 1 階掲示板、及び 2 階病棟掲示板に一般向け（内容は難しいが）として掲載しているが、今回は指の屈曲や腱鞘炎、ばね指（弾発指）に関して医療従事者向けに追加記載する。

浅指屈筋腱や深指屈筋腱の解説をしたが、腱は御存知のように腱鞘の中を走っている。腱鞘は下図のように①線維鞘の中に②滑液鞘があり 2 重構造となっている。



上図のように浅指屈筋腱の下を深指屈筋腱が通っている。また 2 つの腱は青色で示される②滑液鞘の中を走っている。滑液鞘の外側にある A, C と記載されているのが腱鞘の外側に当たる①線維鞘である。

A は Anular (輪状) という意味でこの部分は輪状になっていて指骨や掌側靭帯（掌側板）に結合して滑液鞘などが浮き上がらないようにしている。また、この部分では腱鞘の中を通る腱が輪状内部を滑るように動くのでこの部分を滑車とも呼ぶ。

C は Cruciform (十字型) という意味で線維鞘である。上図の様にたすき掛けのようにして腱鞘を指骨に固定している。

腱鞘炎は腱鞘の炎症による肥厚や腱そのものが肥厚することによる。ばね指は弾発指と呼ばれる。外科的に腱鞘を切開する事もある。

